

---

# 『じゃじゃ馬』

4E

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

『じゃじゃ馬』

### 【Nコード】

N7611U

### 【作者名】

4E

### 【あらすじ】

800文字文学賞の六月期投稿作品です。

さて、お目覚めかな。

とりあえずは初めまして、といったところか。

まあ、どういふことかというのだね。キミは買われたんだよ、僕に。

いやあ、安い買い物じゃあなかったよ。これでも普通の勤め人でね、キミを買ったせいで貯金はすべてパーさ。

でも、キミみたいなのを所有するのがずっと夢でね、後悔はしちやいないよ。

そついうわけで、さっそくだけどキミを堪能させてもらおうか。大枚をはたいただけの見返りはしっかりいただかないとね。

……へえ、おとなしそうにみえてずいぶんとイイ声で啼くじゃないか。こいつは楽しみだ。

それじゃ、外に行こうか。僕のモノになったキミの姿を他の人にも見せてあげないと。

いやあ、緊張するねえ。まあ、キミと一緒に外に出るのは初めてだから当然か。

おつと、暴れたって無駄だよ。これでも腕には自信があつてね。キミを押さえつけるぐらいは造作もないのさ。

つう、おいおい、暴れるなど言ってるだろ。こんな往来でそんなに注目を浴びたいのかい？

ふう……、オーケイ、ならばいいさ、好きなだけ暴れてくれ。人の目なんてかまうもんか。

ほら、どうだ？ こう、押さえつけられたらさすがのキミも暴れられないだろう。

ハハハ、すごい悲鳴だね。道行く人がみんな、僕とキミを見てるよ。まったく、コイツはとんだ羞恥プレイだ。でも、警察にだけは気をつけないとね。もし僕が捕まったらキミとはしばし離ればなれ

になつてしまふ。それだけはごめんさ。

それにしても、キミはまだ暴れるのかい。やれやれ、本当にたいしたじゃじゃ馬だな。

しかたない、それなら場所を変えよう。街から離れて山のほうへ行こうじゃないか。そこなら好きなかだけ無茶をできる。

言つておくけど容赦はしないよ。僕は絶対にキミをモノにしてみせる。

じゃあ、行こうか……………クソツ！　なんてこつたい！　もう、ガス欠だつて！？

おいおい、大食いだとは聞いていたけどこれほどとは。ほんと手のかかるマシンだよ、キミは。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7611u/>

---

『じゃじゃ馬』

2011年10月8日15時50分発行